



# 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)城東区鳴野東2丁目計画 新築工事		
建設地	城東区鳴野東2丁目		
建築用途	共同住宅(賃貸)		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,565.69	m <sup>2</sup>	
建築面積	576.29	m <sup>2</sup>	
延床面積	3,813.00	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上11階
完了年(予定)	2022年11月		

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**B+**  
BEE=1.1

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 87%  
③上記+②以外の 87%  
④上記+ 87%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 有

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア= 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア= 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b>	建物外皮の熱負荷の軽減および設備効率による一次エネルギー消費量の削減に配慮している	特になし
<b>Q1 室内環境</b>	自然換気に有効な窓を大きく確保するよう配慮している	<b>Q2 サービス性能</b> CAT-5Eを採用し、高度情報通信に対応するよう配慮している
<b>LR1 エネルギー</b>	外皮性能の向上につながるよう断熱材等に配慮している	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
		<b>LR2 資源・マテリアル</b> リサイクル材を多く使用するよう配慮している
		<b>LR3 敷地外環境</b> 特になし

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.5
配慮事項	CO2排出率:87%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	外皮性能の向上につながるよう断熱材等に配慮している	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.7
配慮事項	節湯水栓を多く採用するなど配慮している	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) <b>等級4</b> (相当)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ] <b>0.93</b>	住宅部分[BEI] <b>0.93</b>	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ] -



